

2021年9月13日

各位

株式会社 SBI ネオモバイル証券
CCC マーケティング株式会社**【投資に関するアンケート調査結果】****コロナ禍で投資意欲が高まった人「6割」、その理由は「経済的不安を和らげたい」
～ネオモバで利益が出た人「5割超」。投資により「経済動向への関心」や「節約意識」も高まる～**

株式会社 SBI ネオモバイル証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:小川裕之、以下「SBI ネオモバイル証券」と、CCC マーケティング株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:北村和彦、以下「CCC マーケティング」)は、SBI ネオモバイル証券が運営する、Tポイントが使えるスマートフォン向け資産運用サービス「ネオモバ」利用者 1,001 名に、CCC マーケティングが運営するインターネット上での意識調査「T アンケート」にて、『投資に関するアンケート調査』を実施しましたので、お知らせします。

■アンケート調査ダイジェスト

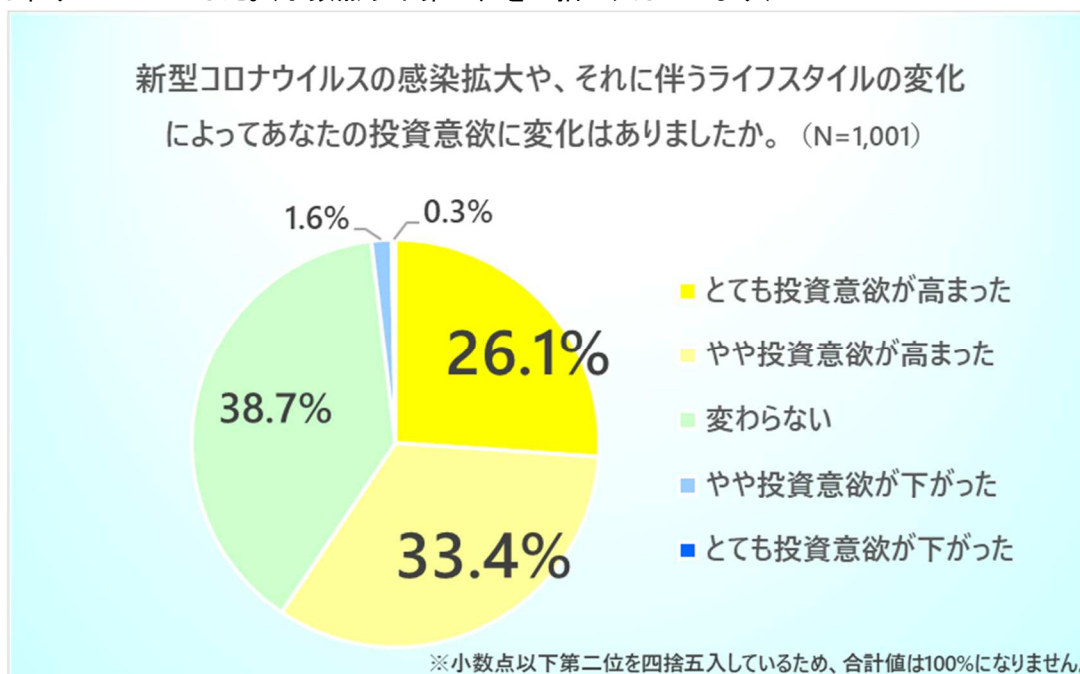
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、投資意欲は 6 割が「高まった」、4 割が「変わらない」
- ・意欲が高まった理由は、長引くコロナ禍で生まれた「経済的不安」
- ・「ネオモバ」利用者のうち、実際に「利益が出た」と回答した方は 5 割を超える
- ・投資をはじめると「経済動向への関心」や「節約意識」が高まるといったライフスタイルの変化もみられる

■コロナ前より支出は「マイナス傾向」、今後の景気は「悪くなる」と半数が回答

新型コロナウイルス感染症がいまだに拡大の一途をたどり、予断を許さない状況が続いています。収束が見えない不安な毎日を送るなか、CCC マーケティングが 7 月に実施した『リベンジ消費に関するアンケート調査』(https://www.ccc.co.jp/news/2021/20210831_002172.html)では、「コロナ前と比べてお金の使い方に変化があったかどうか」を聞いたところ、46.9%の方が「変わらない」、42.2%の方が「使わなくなった」と回答しました。「今後の消費傾向」については、51.0%が「変化なし」、25.8%が「下がる」と回答し、さらに「今後の日本の景気」については 45.4%が「悪くなる」と回答していることから、現在の消費者意識として、景気回復に期待が持てずお財布の紐が固くなっている様子が見えられます。

■一方、コロナ禍で投資意欲は約6割が「高まった」。その理由は「経済的不安を和らげたい」

今回実施した『投資に関するアンケート調査』では、「新型コロナウイルス感染症の拡大による投資意欲の変化」について聞いたところ、「とても投資意欲が高まった」「やや投資意欲が高まった」と回答した方の合計は59.4%、「変わらない」は38.7%となり、「やや投資意欲が下がった」「とても投資意欲が下がった」と回答した方の合計はわずか1.9%でした。（小数点以下第二位を四捨五入しています）

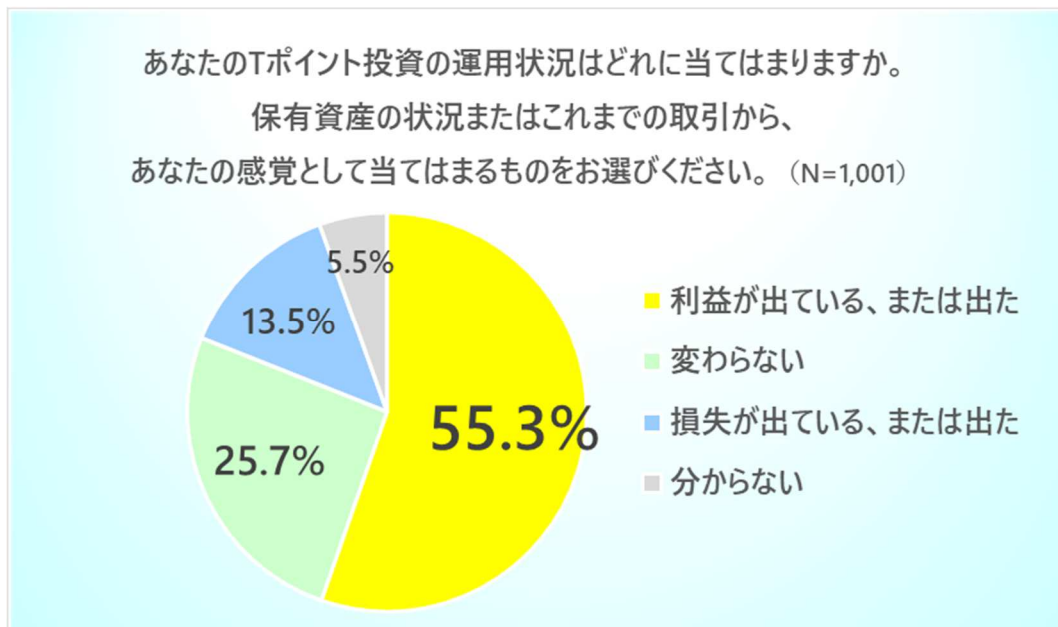


また、「投資意欲が高まった」と回答した595名にその理由を聞いたところ、「コロナ禍で在宅時間が増え、人生計画と必要な資産に不安を覚えた」「将来に不安を感じるようになり、資産運用に対する意識が高まった」「お金を貯めておくだけでは不安なので、有効に運用したいと考えた」など、先々に不安を感じている回答が多くみられました。投資意欲の高まりには、長引くコロナ禍で生まれた経済的不安を投資によって和らげたいという心の動きがうかがえました。

世代別で見ると、20代は「交際費などが減り、余剰資金ができたため」「おうち時間が増えたため」など、現在のお金や時間の使い道として投資に対する意欲が相対的に高まっている傾向がみられました。30代～50代は「いざという時のため」といった経済的不安へ備える意識が高く、60代は「将来の資金のため」「時間ができたため」など、老後のゆとりある生活に必要な資金を得るために、投資意欲が高まっている傾向がみられました。

■ネオモバで利益が出た人は「5割超」。投資により「経済動向への関心」や「節約意識」も高まる

投資意欲が高まっているなか、「ネオモバ」における保有資産の運用状況について聞いたところ、55.3%の方が「利益が出ている、または出た」、25.7%が「変わらない」、13.5%が「損失が出ている、または出た」と回答し、半数以上の方が運用成果を感じていることが分かりました。



さらに、「投資をはじめたことによる意識や生活の変化」を聞いたところ、「新聞やニュースをよく見るようになった」「企業活動に注目するようになった」「国内外の政治・経済に関心を持つようになった」など、普段から世の中の動きやニュースについて情報収集をする習慣が身に付いたといった声があげられました。なかには「お金に関する知識を学びたくなり、ファイナンシャルプランナーの資格取得の勉強を始めた」という方もいました。

また、投資をはじめることによって支出に対する感度も高まり、「買い物の際に本当に買う必要があるかを考えるようになり、節約意識が高まった」「お金を使う時にネオモバの一株分に換算して判断するようになった」といった声もあげられています。投資には金銭的な利益だけでなく、日々のライフスタイルに良い変化を与える効果もあるようです。

■「ネオモバ」は投資未経験者でもはじめやすいサービス

「ネオモバ」は日々のお買い物で貯めたTポイントを使って、1ポイントから投資することができるスマホ向け資産運用サービスです。現金を使わず気軽にチャレンジすることができ、若年層を中心に投資初心者の方にご愛顧いただいています。実際に口座開設時のアンケート(SBIネオモバイル証券にて2019年4月以降実施、2021年8月末時点、N=322,750)によれば、「ネオモバを始める前の投資経験の有無」について、約5割の方が「ネオモバ」ではじめて投資にチャレンジしたと回答しています。

また、ネオモバは「2021年個人資産運用顧客満足度調査<スマホ証券部門>」において第1位を受賞(https://www.sbineomobile.co.jp/image/info/press_210729.pdf)しており、特に「手数料・金利」「顧客対応」「口座情報」の項目ではスマホ証券部門トップの評価を得ています。

SBIネオモバイル証券とCCCマーケティングは、消費活動で貯めたTポイントを資産形成にも活用する「消費から投資へ」の流れを推進し、より多くの方に資産形成を身近に感じていただけるような商品・サービスの提供に努めていきます。

【『投資に関するアンケート』調査概要】

- ・調査方法: インターネット(T アンケート)
- ・調査期間: 2021年8月11日(水)～8月18日(水)
- ・調査地域: 全国
- ・調査対象: 20～69歳の「ネオモバ」利用者(T会員)
- ・サンプル数: 1,001名

【「ネオモバ」Tポイント投資】

サービスの詳細はこちら(<https://tsite.jp/pc/r/investment/stocks/index.pl>)をご覧ください。

<金融商品取引法に係る表示>

商号等	株式会社SBIネオモバイル証券 金融商品取引業者
登録番号	関東財務局長(金商)第3125号
加入協会	日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBIネオモバイル証券で取り扱っている商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、SBIネオモバイル証券のご利用にあたっては、お取引の有無に係わらず、サービス利用料(月額)がかかります。サービス利用料(月額)は月間の株式取引約定代金により計算し、0円～50万円以下:220円、50万円超～300万円以下:1,100円、300万円超～500万円以下:3,300円、500万円超～1,000万円以下:5,500円。以後、100万円ごとに1,100円が加算されます。(上限なし)(すべて税込)

各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、FX(外国為替証拠金取引)については、その損失の額が差し入れた証拠金の額を上回るおそれがあります。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細は、SBIネオモバイル証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
